

活動推進NEWS No.2

消費税大増税STOP「意見広告」

このニュースは各県各界連・加盟団体にお送りしています。ご活用下さい。

●発行日2014年2月7日

●消費税廃止各界連

「意見広告」デスク

豊島区目白2-36-13(全商連内)

Tel:03-3987-4391

Fax:03-3988-0820

政府広報のまやかしに怒!!

「みんな本当は反対!」の思いを集め、中止の展望を語ろう!

2月6日に開いた中央各界連運営委員団体会議では、街頭では「決まった事では」「中止できるの?」「上がると困る」の3つの声のだされていると特徴点が報告されました。「では増税されて大丈夫ですか?」と対話をすすめると一様に「本当は反対」と声が返ってきます。増税に耐えられない実態です。増税に根拠がないこと、安倍首相が判断した昨年6-9月の景気動向はその後悪化しており、附則第18条の「景気条項」との関連でも、「閣議決定で中止せよ」と迫る運動を広げていこうと話しました。政府は1月30日に「消費税率引き上げで社会保障改革・全額社会保障の充実と安定化に使われる」と政府広報を打ち(読売新聞)、国民を丸め込もうとしています。意見広告で真実を伝える運動が重要となっています。

【千葉発】 柏地域では、毎週宣伝行動を元気に行っています。独自の意見広告ポスターへの募金運動と合わせ、両方成功させようと奮闘中。千葉民商では、事務所に募金を入れる袋を下げて、訪れる人にアピールもしています。2月12日の午前中は、県社保協と共同で独自の国会議員要請行動も計画し、「増税やめて」の声を直接国会へ届けます。

【全労連】 県加盟単産組織にチラシと封筒を届け、職場での回覧を始めています。春闘が始まりましたが、たとえ賃金アップを勝ち取っても、増税で実質所得は下がります。タクシー運転手の組合では「賃金は、乗車した運賃収入から消費税を差し引いた後に歩合が決まる。消費税分が増え、自動的に賃金が下がる仕組み。増税で賃下げが起こる」と怒りが出しています。タクシー業界は中小企業が多く、会社も、労働者も大変です。

【愛知】 「小○」(困る)を旗印に2月2日、名古屋市白川公園で怒りの大集会を開き5000人が集まりました。消費税導入時の1万人に次ぐ参加者数で「元気もらった、励まされた」「これまでにない

ろいろな人とつながりできてよかった」等、同じ思いの人がこんなにたくさん!と成功しました。多彩な取り組みで「今こそみんなの怒りを集めて増税中止の声を広げよう」と決意を新たにしています。

<ご案内> ぜひご参加ください!

「絶対中止!消費税大増税

2・12学習決起集会」

2月12日(水)午後1時~午後4時

衆議院第1議員会館 大会議室にて

講演 「日本は消費税と共存できない」

湖東京至さん(税理士)

国会情勢報告、報告と提案、交流他

*3・13実行委員会との共催です。

*午前中は国会要請行動を、県各界連・団体ごとにおこないます。

12時より会館受付で通行証を配ります。

